

財政事情



令和 3 年 1 1 月
鹿児島県阿久根市

まえがき

ここに公表しました「財政事情」は、市民の皆様に市財政の実態や主要施策などについて御理解いただくために、地方自治法第243条の3第1項及び阿久根市「財政事情」の作成及び公表に関する条例の規定により、毎年5月と11月の2回、定期的に公表するものです。

今回は、令和2年度の決算と令和3年度上半期（令和3年9月30日現在）における予算の執行状況及び市有財産の状況などについて、そのあらましを説明します。

目次

I	令和2年度阿久根市の決算の公表について	
1	全会計における決算状況について	1
2	一般会計における決算状況について	2
3	財産の状況について	7
II	令和3年度上半期における予算の執行状況及び市有財産の状況などについて	
【第1表】	令和3年度 一般会計予算執行状況	9
【第2表】	令和3年度 特別会計予算執行状況	11
【第3表】	令和3年度 財産の状況	12
【第4表】	令和3年度 公債・一時借入金の現在高	14

I 令和2年度阿久根市の決算の公表 について

1 全会計における決算状況について

(全会計合計で6億1,893万円の黒字)

令和2年度の阿久根市における一般会計及び特別会計を合わせた歳入額は225億7,965万円、歳出額は217億8,583万円であり、差引き7億9,382万円の黒字となりました。事業等の繰越により翌年度へ繰り越すべき額1億7,488万円を差し引いた実質収支についても、6億1,894万円の黒字となっています。

しかし、阿久根市はその財源の多くを国や県に依存している状況に変わりはありません。

今後も国や県の動向に注視しつつ、歳入状況を的確に捉え、各種事業の執行においてその効果や緊急性を十分協議・検討を行い、経費の削減に努め、市民の皆様の御理解と御協力をいただきながら、適正な財政運営を行ってまいります。

令和2年度会計別収支決算一覧表

会計別		歳入決算額	歳出決算額	差引額	翌年度繰越	実質収支
一般会計		158億 1,277万円	150億 6,259万円	7億 5,018万円	1億 7,488万円	5億 7,530万円
特別会計	国民健康保険	31億 6,291万円	31億 5,792万円	499万円	0万円	499万円
	交通災害共済	724万円	681万円	42万円	0万円	42万円
	介護保険	32億 3,272万円	31億 9,684万円	3,588万円	0万円	3,588万円
	後期高齢者医療	3億 6,401万円	3億 6,167万円	234万円	0万円	234万円
合計		225億 7,965万円	217億 8,583万円	7億 9,382万円	1億 7,488万円	6億 1,894万円

(※ 本公表に当たって、決算額等の金額については、端数調整を行っているため、若干の誤差がありますのであらかじめ御了承ください。)

2 一般会計における決算状況について

(1) 歳入 158億1,277万円

(前年度比 29億4,833万円 22.9%増)

阿久根市の主な歳入は、「地方交付税」、「市税」、「国庫支出金」となります。

「地方交付税」については、過去最大であった平成12年度では約54億円であり、平成24年度以降は約44億円程度で推移していましたが、平成28年度から約42億円に減少し、平成29年度から前年度までは約41億円、令和2年度は約42億円に増加しました。

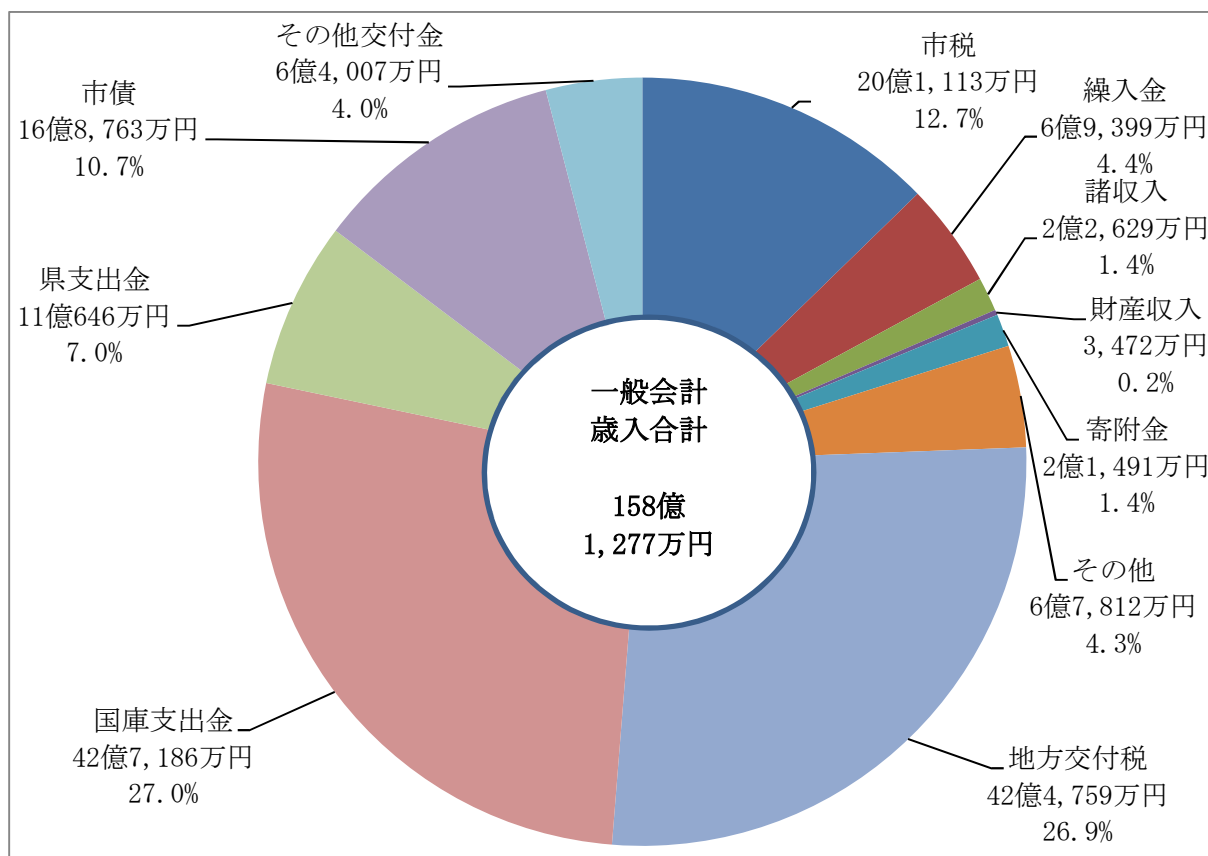
「市税」については、市民の皆様から納めていただいた税金で、総額約20億円であり、前年度と比較して若干減少しました。

「国庫支出金」については、国の補助金等を活用した公共事業等の実施に充てる財源として、約43億円交付されています。特別定額給付金や新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に伴う交付金の影響により前年度より約27億円、180.1%増加しています。

歳入のうち、市独自の財源（自主財源）は、約38億円（歳入比24.4%）であり、その他の財源の多くを国や県に依存している状態（依存財源 歳入比75.6%）にあります。

今後も自主財源の確保のため、市税における収納率の向上や新たな財源の確保が求められます。

令和2年度一般会計決算における歳入構成



令和2年度一般会計決算における収入比率

項目	自主財源	依存財源
主な収入科目	市税、財産収入など	地方交付税、国県支出金など
歳入総額	38億5,916万円	119億5,361万円
構成比率	24.4%	75.6%

(2) 歳出 150億6,259万円

(前年度比 26億9,839万円 21.8%増)

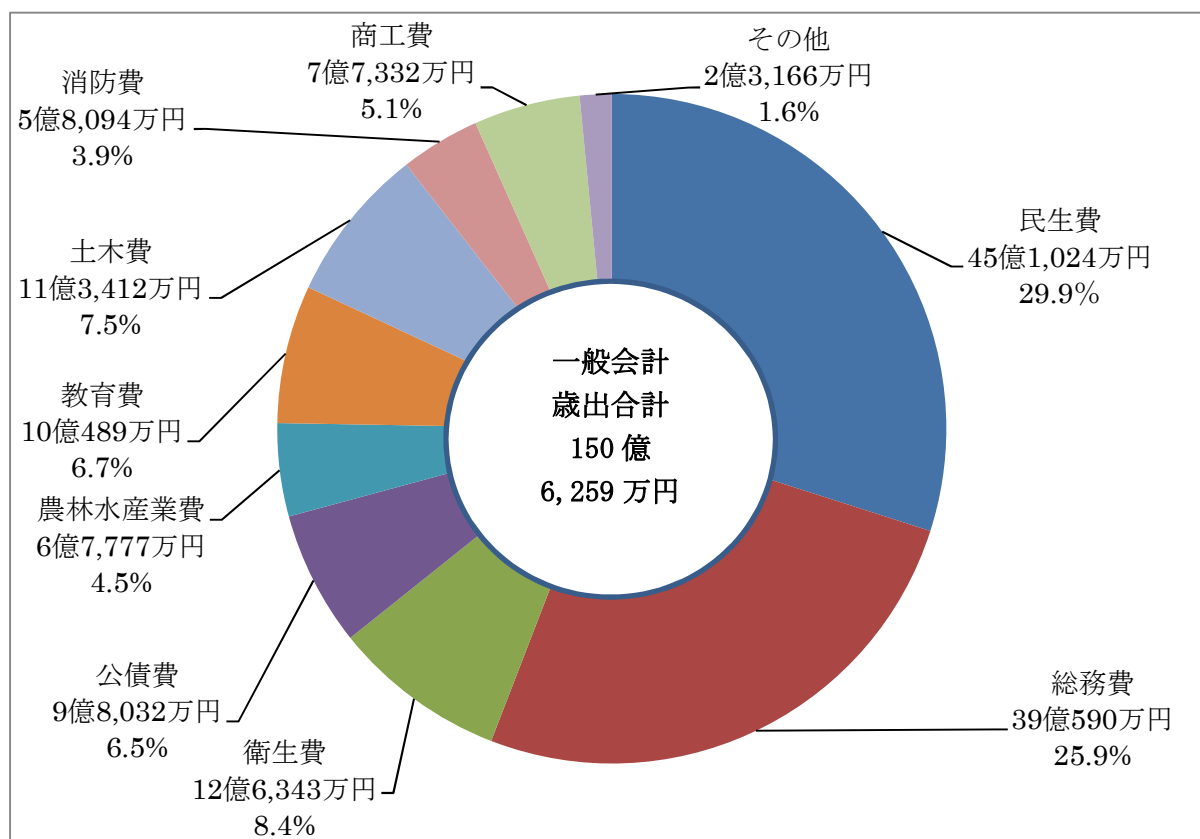
令和2年度の主な歳出については、「民生費」、「総務費」、「衛生費」となります。

「民生費」については、45億1,024万円が支出され、歳出総額の29.9%を占めており、前年度より7,043万円、1.6%増加しました。児童手当の支給(2億5,549万円)、障がい者支援(10億2,296万円)、ひとり親家庭や子ども医療費等の助成(1億353万円)、生活保護(2億8,658万円)など市民の皆様の福祉の向上のために使われています。

「総務費」については、39億590万円が支出され、歳出総額の25.9%を占めており、前年度より20億3,514万円、108.8%増加しました。新型コロナウイルス感染症による国の緊急経済対策として特別定額給付金支給事業(20億975万円)を行いました。

「衛生費」については、12億6,343万円が支出され、歳出総額の8.4%を占めており、前年度より2億1,665万円、14.6%減少しました。新焼却処分場建設事業への負担金に係る経費の減少が主な要因となります。生ごみ堆肥化や指定ごみ袋の配布(7億7,665万円)、各種検診や予防接種に要する経費(3億3,871万円)など市民の皆様の健康づくりやゴミ処理のために使われています。

令和2年度一般会計決算における歳出構成



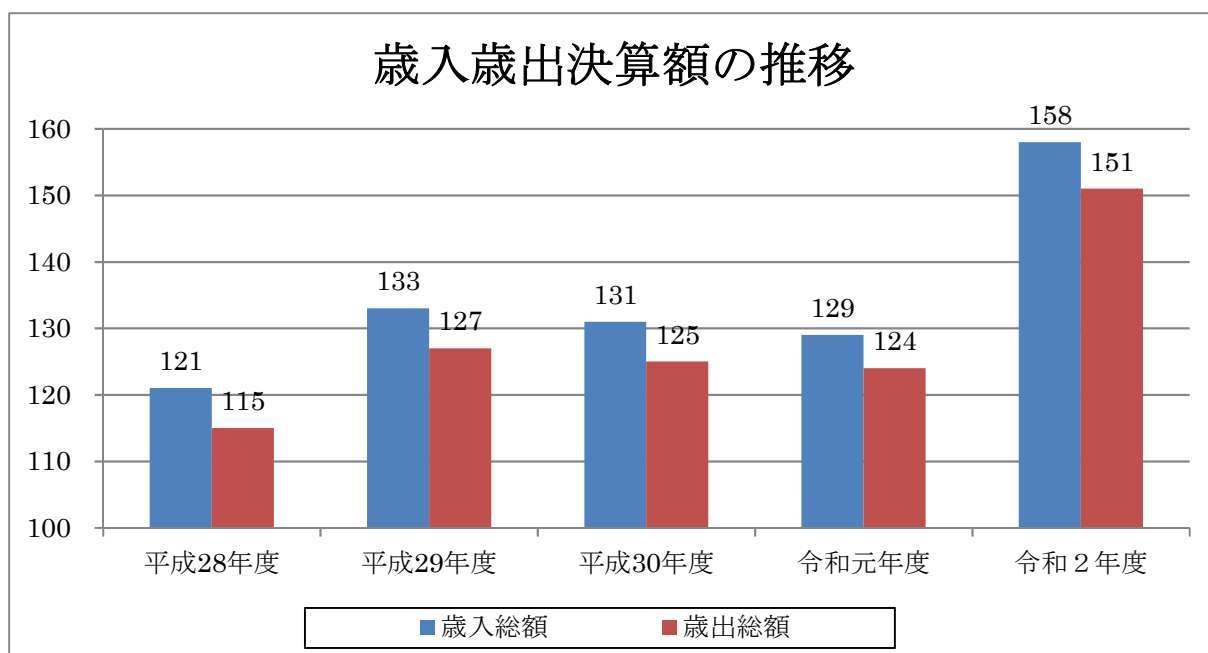
市民1人当たりに使われた金額

(令和3年3月31日現在 住民基本台帳人口 19,610人)

一般会計 76万8,108円			
民生費	22万9,997円	教育費	5万1,244円
総務費	19万9,179円	土木費	5万7,834円
衛生費	6万4,428円	消防費	2万9,625円
公債費	4万9,991円	商工費	3万9,435円
農林水産業費	3万4,562円	その他	1万1,813円

(3) 決算規模と決算収支の推移

(単位：億円)



区分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
歳入総額	121 億 4,275 万円	132 億 7,326 万円	130 億 5,493 万円	128 億 6,444 万円	158 億 1,277 万円
歳出総額	115 億 2,960 万円	126 億 9,159 万円	124 億 7,942 万円	123 億 6,420 万円	150 億 6,259 万円
実質収支	6 億 221 万円	5 億 7,929 万円	4 億 2,587 万円	4 億 5,149 万円	5 億 7,530 万円

歳入総額 158 億 1,277 万円から歳出総額 150 億 6,259 万円を差し引き、さらに翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は、5 億 7,530 万円の黒字となっています。

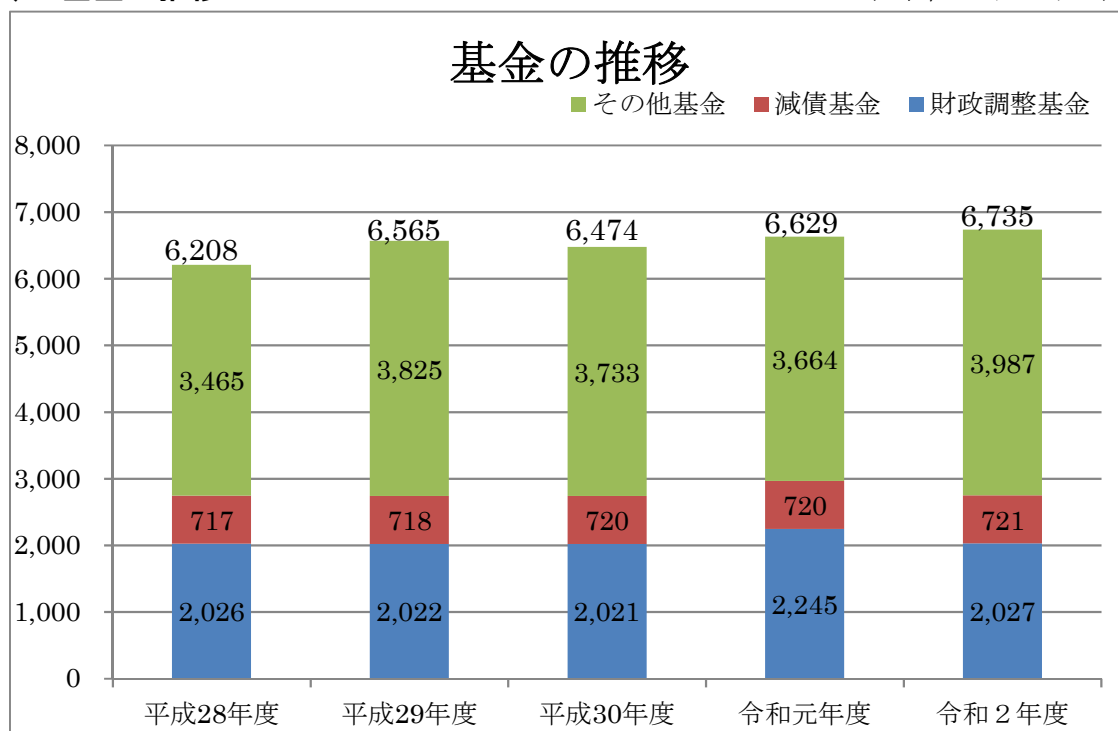
令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大等により、歳入歳出額が大幅に増加しましたが、本市を取り巻く財政事情は今後も厳しい状況が続くことが予想されます。

このため、新たな財政需要や大規模事業等に対応できる財政運営に努め、事務事業の執行については、「緊急性」、「必要性」、「住民ニーズ」に留意しつつ、財政の安定化、健全化に取り組む必要があります。

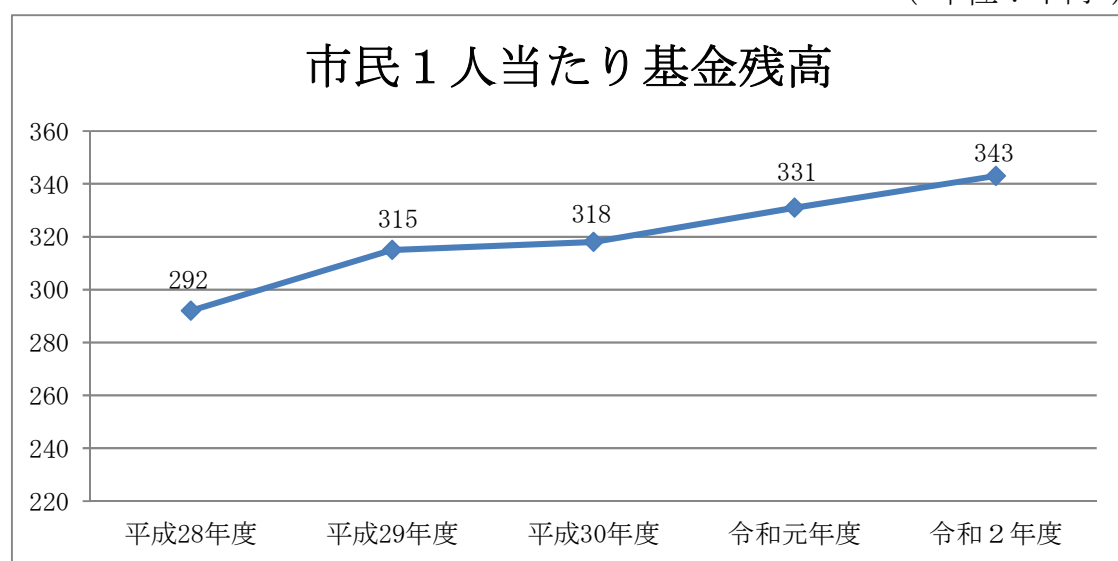
また、「後年度負担の少ない財政運営」、「必要最低限の市債発行」に努めるべく、国・県等の補助金について有効活用を図っていく必要があります。

(4) 基金の推移

(単位：百万円)



(単位：千円)



区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
基金残高	62億 811万円	65億 6,528万円	64億 7,404万円	66億 2,867万円	67億 3,598万円
市民1人当たりの基金残高	29万 2,000円	31万 5,000円	31万 8,000円	33万 1,000円	34万 3,000円

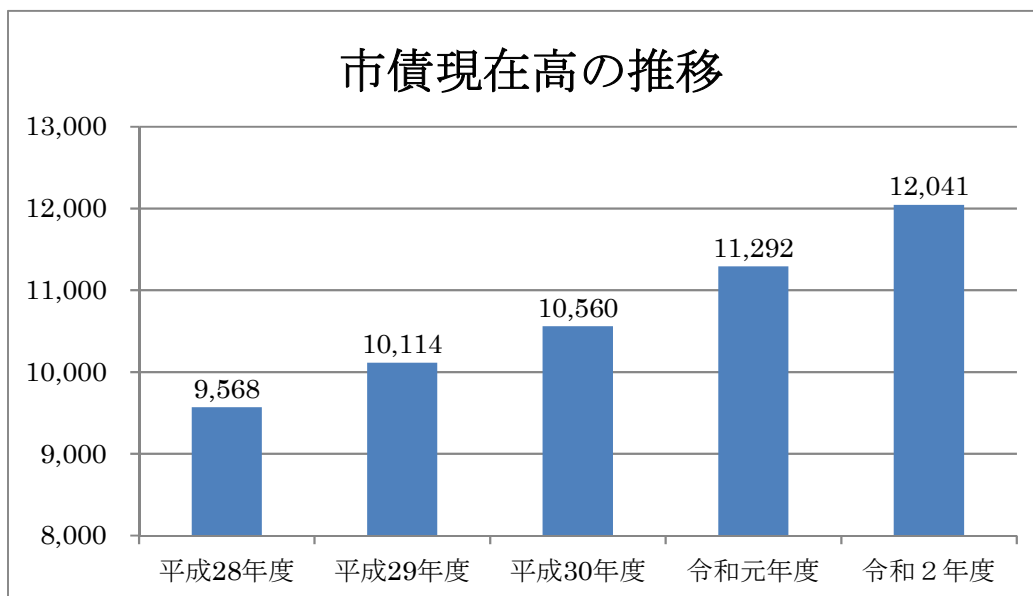
令和2年度末の基金残高の総計は、67億3,598万円となりました。

厳しい財政運営が続いている中、年度ごとに小幅な増減はあるものの、毎年度積立てを行い、予期せぬ災害や大規模事業の原資として、また将来への備えとして着実に残高を増やしてきました。

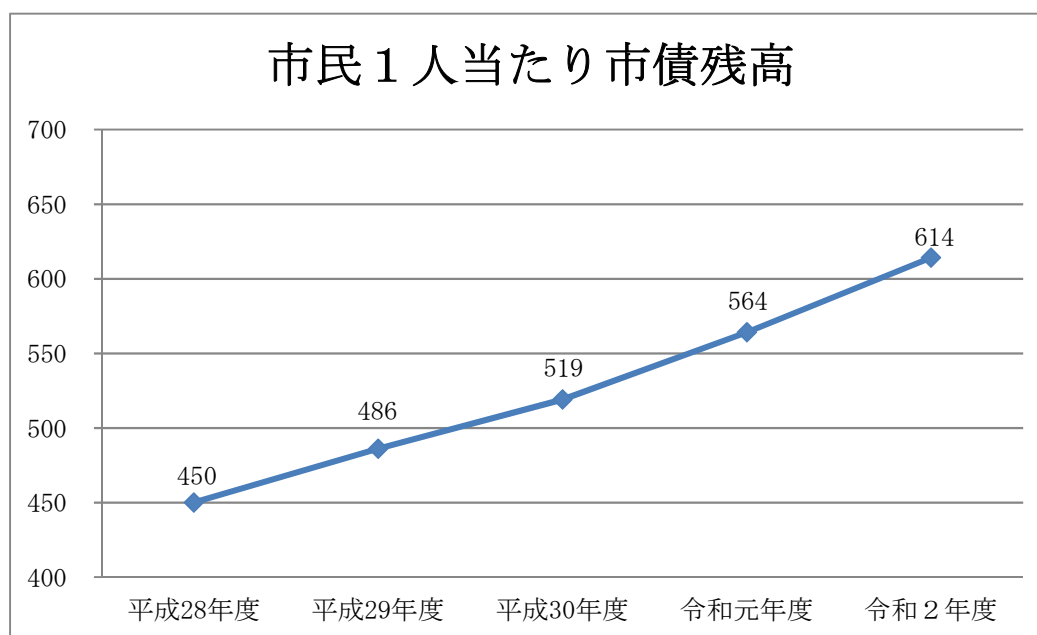
その結果、10年前の平成22年度と比較し、41億1,792万円(平成22年度比約164%)増えています。今後については、市債発行を必要最小限に抑えるためにも基金の有効活用を図っていく必要があります。

(5) 市債の推移

(単位：百万円)



(単位：千円)



区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
市債現在高	95億 6,794万円	101億 1,438万円	105億 6,022万円	112億 9,231万円	120億 4,112万円
市民人当たりの市債残高	45万円	48万 6,000円	51万 9,000円	56万 4,000円	61万 4,000円

令和2年度末の市債残高は、120億4,112万円となりました。

10年前の平成22年度末残高(105億5,449万円)と比較し、平成29年度から、大型事業の実施に伴い、市債残高は14億8,663万円の増加となりました。

市債を発行することにより、単年度に多額の費用を要する事業を実施する際に必要となる資金を調達するとともに年度間の財政負担を平準化し、円滑な財政運営を行うことができます。

また、市債の中には、後年度に元利償還金の一部を地方交付税により措置されるものもあり、今後も引き続き、このような有利な市債の活用に努めていきます。

3 財産の状況について

種 類	平成 30 年度末	令和元年度末	令和 2 年度末
土 地	m ² 1,344 万 8,200	m ² 1,346 万 2,083	m ² 1,343 万 4,754
建 物	m ² 13 万 469	m ² 13 万 1,279	m ² 12 万 9,647
車両・船舶	台 113	台 119	台 117
有価証券	万円 1 億 9,745	万円 1 億 9,145	万円 1 億 9,145
基 金	万円 70 億 4,925	万円 72 億 6,560	万円 73 億 8,884

【土 地】 土地のうち主なものは山林です。

【建 物】 建物のうち主なものは学校、公園、市営住宅などの施設です。

【車両・船舶】 市が保有している公用車や消防車両等です。

【有 価 証 券】 市が保有している株券です。

【基 金】 一般家庭の預貯金に相当するもので、23の基金があります。
(定額運用基金及び特別会計の基金を含みます。)

Ⅱ 令和3年度上半期における予算の 執行状況及び市有財産の状況など について

【第1表】

令和3年度 一般会計予算執行状況
(令和3年9月30日現在)

歳 入 (単位:千円, %)

款	令和3年4月1日 現在予算額	令和3年4月1日から 令和3年9月30日までの 補正額	前年度からの 繰越事業費	計 (A)	令和3年4月1日 現在収入額	令和3年4月1日から 令和3年9月30日までの 取 入 額	計 (B)	収 入 率 (B) / (A)
1 市 税	1,841,672	0	0	1,841,672	0	1,238,325	1,238,325	67.2
2 地 方 譲 与 税	121,400	0	0	121,400	0	40,152	40,152	33.1
3 利 子 割 交 付 金	1,000	0	0	1,000	0	534	534	53.4
4 配 当 割 交 付 金	3,000	0	0	3,000	0	755	755	25.2
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	2,000	0	0	2,000	0	0	0	0.0
6 法 人 事 業 税 交 付 金	15,000	0	0	15,000	0	11,764	11,764	78.4
7 地 方 消 費 税 交 付 金	380,000	0	0	380,000	0	262,071	262,071	69.0
8 自 動 車 税 環 境 性 能 割 交 付 金	5,000	0	0	5,000	0	2,369	2,369	47.4
9 地 方 特 例 交 付 金	5,000	0	0	5,000	0	11,749	11,749	235.0
10 地 方 交 付 税	3,780,000	0	0	3,780,000	0	2,809,510	2,809,510	74.3
11 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	2,000	0	0	2,000	0	1,205	1,205	60.3
12 分 担 金 及 び 負 担 金	47,452	1,270	350	49,072	0	16,347	16,347	33.3
13 使 用 料 及 び 手 数 料	125,761	-7	0	125,754	0	60,025	60,025	47.7
14 国 庫 支 出 金	1,644,394	484,310	416,582	2,545,286	0	919,759	919,759	36.1
15 県 支 出 金	1,193,799	17,397	42,604	1,253,800	0	60,267	60,267	4.8
16 財 産 収 入	38,608	0	0	38,608	0	19,045	19,045	49.3
17 寄 附 金	250,502	5,000	0	255,502	0	46,642	46,642	18.3
18 繰 入 金	758,890	106,043	0	864,933	0	0	0	0.0
19 繰 越 金	50,000	0	174,884	224,884	0	750,177	750,177	333.6
20 諸 収 入	152,922	25,152	100,002	278,076	0	143,607	143,607	51.6
21 市 債	1,001,600	264,400	298,700	1,564,700	0	5,200	5,200	0.3
歳 入 合 計	11,420,000	903,565	1,033,122	13,356,687	0	6,399,503	6,399,503	47.9

歳 出

(単位:千円, %)

款	令和3年4月1日 現在予算額	令和3年4月1日から 令和3年9月30日まで の補正額	前年度からの 繰越事業費	計 (A)	令和3年4月1日 現在支出額	令和3年4月1日から 令和3年9月30日まで の支出額	計 (B)	支出率 (B)／(A)
1 議 会 費	122,263	0	3,533	125,796	0	64,688	64,688	51.4
2 総 務 費	1,512,025	49,579	542,740	2,104,344	0	472,424	472,424	22.4
3 民 生 費	4,592,573	46,628	800	4,640,001	0	1,547,821	1,547,821	33.4
4 衛 生 費	870,364	208,499	0	1,078,863	0	357,705	357,705	33.2
5 労 働 費	12,070	0	0	12,070	0	11,950	11,950	99.0
6 農 林 水 産 業 費	752,484	14,569	540	767,593	0	199,520	199,520	26.0
7 商 工 費	353,866	71,320	290,081	715,267	0	381,997	381,997	53.4
8 土 木 費	900,132	228,552	136,730	1,265,414	0	319,918	319,918	25.3
9 消 防 費	475,043	10,575	3,500	489,118	0	174,134	174,134	35.6
10 教 育 費	775,122	23,919	6,628	805,669	0	301,246	301,246	37.4
11 災 害 復 旧 費	10,890	250,051	48,569	309,510	0	48,299	48,299	15.6
12 公 債 費	1,024,668	0	0	1,024,668	0	465,053	465,053	45.4
13 諸 支 出 金	3,500	0	0	3,500	0	0	0	0.0
14 予 備 費	15,000	-127	0	14,873	(0)	(1,880)	(1,880)	0.0
歳 出 合 計	11,420,000	903,565	1,033,121	13,356,686	0	4,344,755	4,344,755	32.5

※予備費についての()による表示数値は、各款に充用し支出した額の再掲です。

【第2表】

令和3年度 特別会計予算執行状況
(令和3年9月30日現在)

(単位：千円、%)

会 計 名	予 算 額	収 入 済 額	収 入 率	支 出 済 額	支 出 率
国 民 健 康 保 険	3,042,786	1,188,618	39.1	1,176,914	38.7
事 業 勘 定	3,021,317	1,184,155	39.2	1,169,034	38.7
直 営 診 療 施 設 勘 定	21,469	4,463	20.8	7,880	36.7
交 通 災 害 共 済	6,919	794	11.5	1,516	21.9
後 期 高 齢 者 医 療	368,330	112,778	30.6	106,142	28.8
介 護 保 険	3,198,997	1,325,751	41.4	1,349,574	42.2
事 業 勘 定	3,179,309	1,316,028	41.4	1,345,474	42.3
介 護 サービス 事 業 勘 定	19,688	9,723	49.4	4,100	20.8
合 計	6,617,032	2,627,941	39.7	2,634,146	39.8

【第3表】

令和3年度
財産の状況（令和3年9月30日現在）

1 公有財産

(1) 土地建物

(単位：㎡)

区 分		土 地	建 物
本 庁 舎		15,214	6,877
その他の行政機関	消 防 施 設	1,515	1,072
	そ の 他 の 施 設	0	0
公 共 用 財 産	学 校	183,060	41,037
	公 営 住 宅	101,733	31,007
	公 園	602,325	2,788
	そ の 他 の 施 設	422,416	36,814
山 林		4,381,120	0
そ の 他		7,727,371	10,052
合 計		13,434,754	129,647

(2) 有価証券(株券) 191,448 千円

(3) 出資による権利 78,912 千円

(4) 貸付金 0 千円

2 基 金

(単位：千円)

基 金	金 額
1 財 政 調 整 基 金	2,027,179
2 減 債 基 金	721,339
3 市 有 施 設 整 備 基 金	1,469,308
4 市 民 交 流 施 設 整 備 基 金	1,166,523
5 退 職 手 当 準 備 基 金	161,943
6 ふ る さ と 創 生 基 金	212,385
7 人 材 育 成 基 金	104,084
8 水 産 振 興 基 金	55,725
9 地 域 福 祉 基 金	72,364
10 読 書 推 進 基 金	11,007
11 土 地 基 金	141,172
12 国 民 健 康 保 険 診 療 所 基 金	2,293
13 交 通 災 害 共 済 基 金	72,386
14 奨 学 金 貸 付 基 金	61,339
15 高 額 療 養 資 金 貸 付 基 金	1,000
16 肉 用 牛 特 別 導 入 事 業 基 金	9,194
17 介 護 保 険 基 金	149,618
18 阿 久 根 大 島 名 勝 松 造 成 基 金	16,104
19 地 域 振 興 基 金	463,784
20 国 民 体 育 大 会 運 営 等 基 金	92,096
21 濱 風 ゆ め み ら い 奨 学 金 貸 付 基 金	99,000
22 森 林 環 境 譲 与 税 基 金	12,142
23 サンセット牛之浜景勝地道の駅整備基金	150,000
計	7,271,985

【第4表】

令和3年度
公債・一時借入金の現在高
(令和3年9月30日現在)

1 公 債

(1) 一 般 会 計

(単位：千円)

区 分	金 額	備 考
普 通 債	7,811,530	
災 害 復 旧 債	55,446	
そ の 他	3,729,339	
合 計	11,596,315	

(2) 特 別 会 計

(単位：千円)

区 分	金 額	備 考
上 水 道 債	398,701	
簡 易 水 道 債	1,730,331	
国民健康保険施設勘定債	4,925	大川診療所
合 計	2,133,957	

2 一 時 借 入 金

0 円